

アルファだより (2020年6月)



今年4月初旬の本校キャンパス

「アルファ (ALPHA)」は淡路景観園芸学校の英名 (Awaji Landscape Planning and Horticulture Academy) の頭文字から作った本校の愛称です

「アルファだより」発刊のご挨拶

学長 中瀬 勲

本校生涯学習課程での受講申し込みをいただきました皆様には、4月から上の写真に写っている本校キャンパスにて花と緑のまちづくりに関する勉強を大いに楽しみにしていただきましたことと思います。ところが、今年に入ってから急速に拡大した新型コロナウイルス禍は、本校だけでなく全国教育機関に大きな影響をもたらしました。本校でも学生に向けては、いわゆる「三密」を避けるため5月からインターネットを使って全面的な「遠隔授業」を行っています。しかし、実物の花や緑を育て、人と人、人と自然をつなぐまちづくりの教育は、そのような遠隔授業にはそぐわないと考えやむなくまちづくりガーデナーの各コース前期 (4月～9月) 課程を中止させていただくことにいたしました。皆さんとともに花と緑のまちづくりについて考える機会を失ったことは大変残念でなりません。しかし、この禍もきっとそのうち収束することでしょう。それまでの間、皆さんとは直接はお会いできませんが、

せつかくできかかった「ご縁」を何らかの形により確たるものにしていけないだろうか、ということでこのようなお便りを発行させていただくことになりました。しばらく間、この「たより」をもって学校のようなすや、授業として考えていたことなどをお届けいたします。この禍の収束を願いながら、一日も早く皆さんとこちらのキャンパスでお目にかかれることを楽しみにしています。



本校キャンパス内の「園芸療法ガーデン」(4月)

4・5月に予定していた実習から、ピックアップしてみました！

本科コース：植物を種から育てる実習

三木直樹・上村公浩

4月の実習は夏秋花壇の種まきからスタート。播種する種子はジニアやピンカなど合計20種類45品種。種には様々な大きさ、形があります。指で簡単に摘まめるもの、細かく肉眼ではよく見えないものまで様々。小分けされた育苗用トレイに1粒ずつ播きますが、この種まき作業は毎年苦勞されています。何粒入ったか？植物は正直です。芽が出てくる頃には播いた方が器用か不器用か判定されてしまいます。1か月育苗してから5月にポットへ植え替え、6月の実習で花壇へ植え込むのが例年のスケジュール。そして、この花達は11月まで花壇を飾ります。

5月の実習ではハンギングバスケットを製作。立体的に花を育てるための栽培アイテムです。夏の暑さに負けず咲き続けるペチュニアの改良品種「スーパーチュニア」を植え

付けます。植え方にはちょっとしたコツがありますが誌面では伝えきれないので来年の実習をお楽しみに！

植物を種から育てること。これは草花の生命力を実感するとともにコミュニティ花壇づくりなど植物を使った景観づくりにその経験が活かされます。是非とも受けていただきたい実習の一つです。



セルトレイに播種し、1か月後に鉢上げ育苗します

本科コース：緑地のデザイン実習

林 まゆみ

授業では、5月に緑地のデザイン実習をします。学内にある遊休地を活用して、皆さんでデザインしたものを緑地として整備するのです。まずは、現地調査から始まります。社会的条件や自然的条件を調査して、班ごとに話し合います。また、メジャーを手に、実際に測量して図面も作成します。今までに体験したことのない、本格的な作業なので、新鮮に感じて頂けるようです。

現地調査が終わると、いよいよ設計に入ります。白地の平面図に、皆さんにはご自分のデザインを描いていただきます。楽しくもあり、且つ、大変な作業かもしれません。

6月は、いよいよ、施工の本番です教員の方で、皆さんのデザインを見ながら、最終案を作成し、材料を整えていきます。

施工手順の計画を皆さんで考えながら、並行して現地の草引きや整地も行います。

そして、当日は手順よく、作業を進めます。班ごとに分かれ、また、役割分担をしながら、道具を準備して、手際よく緑地づくりに取り組みます。樹木を植えたり、草本類も並べたりしながら少しずつ出来上がっていきます。皆で力を合わせて完成した時の達成感は、ひとしお胸に刻まれます。



2019年の緑地施工

マスターコース：花の交配

札埜 高志

ガーデニングを始めた頃は、園芸店で購入したタネを花壇や畑に植えることが多いと思います。そしてだんだんと園芸好きが高じてきますと、自分自身でタネを採り、そのタネを蒔いて育てたくなります。自分自身でタネを採ることで、世界に一つしかないタネを手に入れることができます。もしかすると見たことないほど美しい花を咲かせたり、スーパーで売っている果物よりも甘い果実を収穫できたりする可能性があります。タネ採りは園芸がさらに楽しくなる作業だと思っていますが、タネ採りの経験がないと難しそうに感じ、敬遠してしまう方が多いのも事実です。園芸をもっと楽しんでもらうために、ガーデナーマスターコースではパンジー・ビオラの交配を体験していただいています。

パンジー・ビオラの交配の手順は次の通りです。まず、交配に邪魔な花びらと雄しべを取り除きます。次に、異なる花色の花から花粉を採集し、その花粉を花びらと雄しべを取り除いた花の雌しべにつけます。他の花粉が

雌しべにつかないように、交配した花をお茶パックなどで覆います。およそ2か月後、タネが実れば交配成功です。この交配方法はほとんどの草花に応用できます。マスターコースの受講をきっかけに、ご家庭でいろいろな花の交配にチャレンジされるようになった方も居られます。

爪楊枝を使った
受粉作業



交配2か月後、
莢が裂開して
タネができて
いるのが
確認できる

テーマコース：里の植物の観察・草地の保全再生

澤田 佳宏

4月と5月の講座をCOVID-19対策で中止しました。本来なら、4月は里地草原についての講義のあと、淡路島北部のどこかよい棚田地帯で、コセの植物の観察をする予定でした（棚田の畦畔を淡路島北部では「コセ」と呼ぶ）。里地の草原とは、農家の方が草刈りや火入れをすることで維持される草原植生のことで、コセの草原はその代表です。この講座では、年4回、島内のいろんな場所で季節を変えながらコセの草原の野草を愛でる予定でした（まだ秋は中止とは決まってません！）。5月は、4月とは別の草原で野草のタネをあつめ、アルファのキャンパスにタネを播いて草原づくりをする予定でした。

5～6月は、春に咲いた野草が結実する時期なので、タネをあつめるのにちょうどよいのです。なぜキャンパスで草原をつくるかというと、淡路島の里の草原がこの10年のあ

いだに徐々に衰退しつつあるからです。淡路島の草原の植物が減ってしまわないうちに、学内に広大な草原をつくって、保全の場にしようというのが、このテーマコースのねらいです。のこり2回の秋の部は、SARS-CoV2におとなしくしてもらって、花の観察とタネ播きをぜひやりたいですね。



コラム ㊦季節のお風呂を楽しむ㊦

上村 公浩

みなさんは、端午の節句の「菖蒲湯」や冬至の「柚子湯」を楽しんだことがありますか？これらのお風呂は、江戸時代の銭湯（湯屋）において、季節を感じるとともに体を健やかに保つようにと始められたと言われていました。ただ、今と違って毎月違うお風呂を楽しんでいました。

6月のお風呂は、・・・ドクダミ湯です。初っ端からやや躊躇しそうなお風呂ですが、あせも、湿疹、かぶれに効果があるといわれています。

ドクダミの葉を良く水洗いした後、適当な大きさに刻んでガーゼの袋やお茶パックに入れ、お風呂に入れます（乾燥してあるドクダミ茶も使えます）。薄く感じる時は、袋を揉んでください。ただし、肌が敏感な人などは、注意が必要です。極薄くから始めるなど自身に合った濃さに調節してください。また、7月は桃の葉湯、8月はハッカ湯です。

桃の葉は手に入りにくいと思いますので、ハッカ湯を紹介しましょう。二ホンハッカやペパーミント、スペアミントなどの陰干しした葉を2つかみほどガーゼの袋に入れ熱湯2リットルに15分ほど漬けた後、汁と袋をお風呂に入れます。蒸し暑い夏を乗り切るのにぴったりだと思います。

新型コロナの影響で家に閉じこもりがちですが、少しでも季節を感じ毎日が楽しくなればと願っています。



花は可憐なドクダミ

学校からのお知らせ

本科・マスターコース(後期)の募集について

普及指導課

前期（4月～9月）のガーデナー本科コース及びマスターコースは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とさせていただいたところです。受講を楽しみにしていただいていた皆様におかれましては、誠に残念な決定となってしまいました。

現時点では、新型コロナウイルスの流行は収束に向かいつつあり、後期（10月～3月）のガーデナー本科コース及びマスターコース募集開始に向けた準備をすすめています。

後期の本科コースは、「花とみどりの地域づくりコース」のカリキュラム構成で、都市や地域をとりまく自然環境に目を向け、里山づくり、園芸療法、農業体験など多様なまちづくりを学びます。

後期のマスターコースは、「自然に親しみ地域を知ろう」のカリキュラム構成で、小さな空間のデザイン設計、公園の利活用プログラムづくり、現地での実践を行います。

【後期日程】

🌸本科コース🌸

- 第1回 10/7（水）～ 10/9（金）
- 第2回 11/4（水）～ 11/6（金）
- 第3回 12/2（水）～ 12/4（金）
- 第4回 2/3（水）～ 2/5（金）
- 第5回 3/2（火）～ 3/4（木）

🌸マスターコース🌸

- 第1回 10/14（水）～ 10/16（金）
- 第2回 11/11（水）～ 11/13（金）
- 第3回 12/9（水）～ 12/11（金）
- 第4回 2/17（水）～ 2/19（金）
- 第5回 3/9（火）～ 3/11（木）

募集開始は7月下旬を予定しております。

詳細は当校ホームページでご確認ください。

前期の本科コース及びマスターコースにお申し込みいただいた皆様へは別途募集チラシを送付させていただきます。

ご不明な点等ございましたら、普及指導課までお問合せください。

電話：0799-82-3455 FAX：0799-82-3124